

## 「防災アシスト情報」

# もしも……注意報・警報・特別警報が発表されたら!! ①

全国で、大型台風、記録的な大雨・大雪、突風・竜巻等さまざまな災害が立て続けに発生し、大きな被害をもたらしています。平成 24 年 7 月には気象庁が「これまでに経験のない大雨」という表現を使い「直ちに命を守る行動を」と注意を呼びかける災害情報の発表も行われました。気象庁では、警報をはじめとする防災情報により重大な災害を防止・軽減するための警戒を呼びかけてきましたが、災害発生の危険性が住民や地方自治体に十分に伝わらない例もありました。そのため、気象庁では、大規模な災害の発生が切迫していることを伝えるための「特別警報」を平成 25 年 8 月に創設しました。

「防災アシスト情報」では、気象庁から発表される各種注意報・警報・特別警報について、その認識を深めていただくとともに、施設管理者がその情報を有効に活用し、災害に備えて必要な留意すべき内容について、今回からシリーズで紹介します。

## 気象警報等の種類

気象庁は、大雨や強風などの気象現象によって災害が起こるおそれのあるときに「注意報」を、重大な災害が起こるおそれのあるときに「警報」、重大な災害の起こるおそれが著しく大きいときに「特別警報」を発表して、注意や警戒を呼びかけています。

対象となる現象や災害の内容によって、下表に示すように 16 種類の「注意報」、7 種類の「警報」と 6 種類の「特別警報」に分かれます。

### ■気象警報等の種類(気象庁 HP より)

区分と警報等の種類	大雨		洪水	暴風	高潮	波浪	暴風雪	大雪	濃霧	雷	乾燥	なだれ	着水	着雪	融雪	霜	低温
	(土砂災害)	(浸水害)															
注意報 (災害の起こるおそれ)	大雨注意報		洪水注意報	暴風注意報	高潮注意報	波浪注意報	暴風雪注意報	大雪注意報	濃霧注意報	雷注意報	乾燥注意報	なだれ注意報	着水注意報	着雪注意報	融雪注意報	霜注意報	低温注意報
警報 (重大な災害の起こるおそれ)	大雨警報 (土砂災害)	大雨警報 (浸水害)	洪水警報	暴風警報	高潮警報	波浪警報	暴風雪警報	大雪警報									
特別警報 (重大な災害の起こるおそれが著しく大きい)	大雨特別警報 (土砂災害)	大雨特別警報 (浸水害)	代替として指定河川洪水予報を発表	暴風特別警報	高潮特別警報	波浪特別警報	暴風雪特別警報	大雪特別警報									

平成 22 年 5 月から、「〇〇市に対して大雨警報を発表」など、個別の市町村を対象として発表されるようになっていきます。発表される気象注意報・警報の詳細な内容は、気象庁 HP や国土交通省防災情報提供センターの携帯電話サイトで確認することができます。

大雨や暴風など気象に関する「特別警報」が発表される前には、従来どおり「注意報」や「警報」などが順次発表されます。

## 特別警報の種類

平成 25 年 8 月 30 日から、新たに「特別警報」がスタートしています。これまでの警報の発表基準をはるかに超える豪雨や大津波など、重大な災害の危険性が著しく高まっている場合に、最大限の警戒を呼びかけるものです。「特別警報」には、気象等に関する「特別警報」と津波・火山・地震（地震動）に関する「特別警報」の 2 つの区分があり、各発表基準については以下のとおりです。

### 【気象等に関する特別警報】

「〇〇特別警報」という名称で発表するのは、気象に関する大雨、暴風、高潮、波浪、大雪、暴風雪の 6 種類です。「大雨特別警報」、「暴風特別警報」、「波浪特別警報」といった表現で発表されます。数十年に一度の大災害が起こると予想される場合に発表されるため、災害発生の経験がない地域でも油断は禁物です。

#### ■気象等に関する「特別警報」の発表基準(気象庁 HP より)

現象の種類	基準	
大雨	台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想され、若しくは、数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により大雨になると予想される場合	
暴風	数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により	暴風が吹くと予想される場合
高潮		高潮になると予想される場合
波浪		高波になると予想される場合
暴風雪	数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により雪を伴う暴風が吹くと予想される場合	
大雪	数十年に一度の降雪量となる大雪が予想される場合	

※『洪水』は、全国約 400 の河川において指定河川洪水予報を発表しているため、特別警報の設定なし。

### 【地震動、津波、噴火等に関する特別警報】

地震動、津波、噴火については、それぞれの既存の警報のあるレベル以上のものを「特別警報」に位置づけていますが、「〇〇特別警報」という表現ではなく、従来の名称のまま発表されます。地震については「緊急地震速報」（震度 6 弱以上を予想したもの）を特別警報に位置づけています。

#### ■津波・火山・地震（地震動）に関する「特別警報」の発表基準(気象庁 HP より)

現象の種類	基準
津波	高いところで3メートルを超える津波が予想される場合 (大津波警報を特別警報に位置づける)
火山噴火	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が予想される場合 (噴火警報(居住地域)を特別警報に位置づける)
地震 (地震動)	震度6弱以上の大きさの地震動が予想される場合 (緊急地震速報(震度6弱以上)を特別警報に位置づける)

## 大雨 (1)

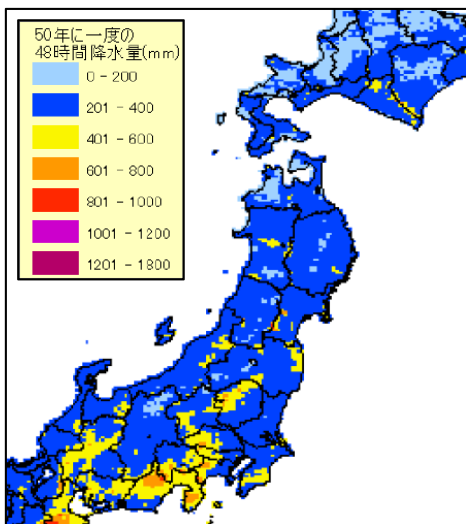
大雨に関する特別警報は、台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想される場合、若しくは、数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により大雨になると予想される場合に発表されます。今回は、「台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想される場合」の特別警報（雨を要因とする特別警報）について紹介します。

雨を要因とする特別警報を発表する際の指標は、次の①又は②のいずれかを満たすと予想され、かつ、更に雨が降り続くと予想される場合となっています。

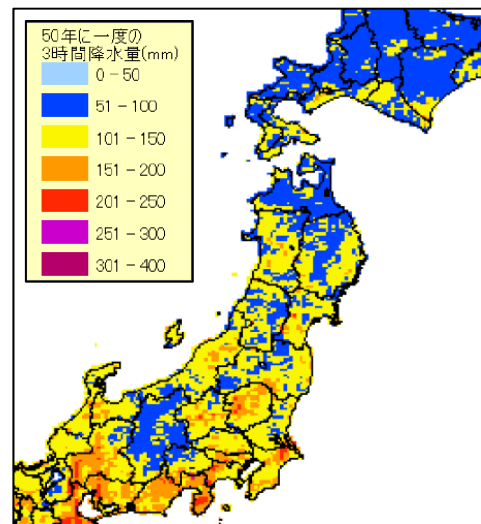
① **48時間降水量及び土壌雨量指標<sup>※1</sup>において、50年に一度の値以上となった5km格子が、共に府県程度の広がり範囲内で50格子以上出現。**

② **3時間降水量及び土壌雨量指数<sup>※1</sup>において、50年に一度の値以上となった5km格子が、共に府県程度の広がり範囲内で10格子以上出現（ただし、3時間降水量が150mm以上となった格子のみをカウント対象とする）。**

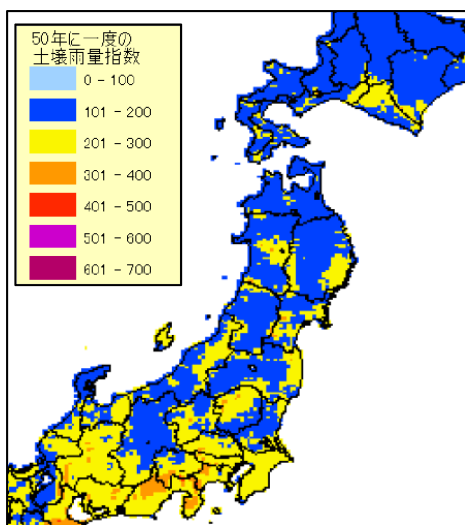
土壌雨量指数<sup>※1</sup>：降った雨が地下の土壤中に貯まっている状態を示す値。この値が大きいほど、土砂災害発生の危険性が高い。



50年に一度の48時間降水量(気象庁 HP より)



50年に一度の3時間降水量(気象庁 HP より)



50年に一度の土壌雨量指数(気象庁 HP より)

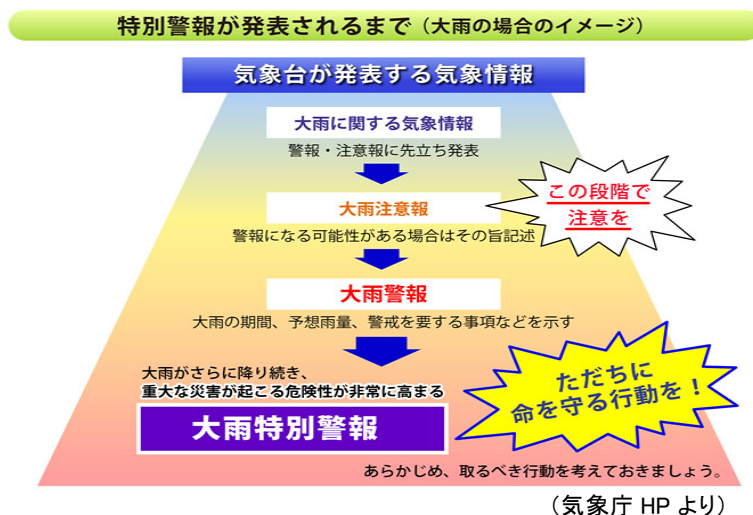
「50年に一度の値」とは、50年に一回程度の頻度で発生すると推定される降水量及び土壌雨量指数の値で、過去50年の間に実際に観測された値の最大値というものではありません。

また、「50年に一度の値」以上となる格子がいくつ出現するかが指標となっており、一つの格子の値の代償が特別警報の発表判断に大きく影響するものではありません。

なお、指標については、特別警報の発表状況やその結果について適時検証し、特別警報がより防災効果を発揮できるよう、必要に応じ適時改善・見直しを行っていくことになっています。

東北地方では、「50年に一度の値」が他の地域に比べて小さい傾向にあります。そのため、同じ降水量の場合、他の地域よりも土砂災害発生の危険性が高いと考えられます。

右図のように、「特別警報」が発表される前にも大雨などの現象に応じて、気象情報や注意報・警報が段階的に発表されます。



施設維持管理をする上でも、これらの情報入手を常に心がけ、早め早めの行動がとれるように準備をしておくことが大切です。

### 【留意すべきこと】

施設を管理する上では、大雨による浸水被害等を防止するため、以下のような対応が必要になります。

#### <雨が降り出す前に対応が必要な主な事項>

- ・ 屋上、庇のルーフトレン廻りの堆積物等の除去
- ・ 雨水枡、排水溝の堆積物の除去
- ・ 必要に応じて防水板、土のう等を準備

#### <日常的な対応が必要な主な事項>

- ・ 排水不良による水たまりができていないかの確認
- ・ 雨樋、支持金物等に著しいぐらつきが無いかの確認
- ・ 屋根の防水層、モルタル等の保護層に著しい浮きや亀裂等の損傷が無いかの確認
- ・ 屋根及び伸縮目地部分に土砂が堆積、又は雑草が繁茂し防水、排水の機能を損なうおそれはないかの確認
- ・ 浸水、土砂災害の危険性の確認、必要に応じて避難場所の確認及び避難訓練の実施

今回は、「大雨」に関する「数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により大雨になると予想される場合」及び「暴風」、「高潮」、「波浪」の特別警報（台風等を要因とする特別警報）等について紹介させて頂く予定です。

<p><b>営繕とうほく編集室</b></p> <p>〒980-8602 仙台市青葉区二日町9-15</p> <p>東北地方整備局営繕部調整課内</p> <p>TEL (022)225-2171 E-mail: cyousei@thr.mlit.go.jp</p>	<p><b>ホームページアドレス</b></p> <p>■東北地方整備局 <a href="http://www.thr.mlit.go.jp/">http://www.thr.mlit.go.jp/</a></p> <p>■盛岡営繕事務所 <a href="http://www.thr.mlit.go.jp/moriei">http://www.thr.mlit.go.jp/moriei</a></p>
<p>「営繕とうほく」は東北地方整備局ホームページでもご覧になれます</p>	